



12

京都府立医科大学附属病院



世界トップレベルの 医療を地域へ

本院の起源は、明治5年に京都府民の寄附により京都東山の青蓮院内に開かれた療病院に遡ります。以来、世界トップレベルの医療を地域へ還元することを目的に、大学病院として教育・研究・診療に注力してきました。

その理念は変わることなく受け継がれ、特定機能病院として、各診療科を中心に高度で専門的、かつ安全な医療を提供しています。

病院概要

所在地	京都府京都市上京区河原町通広小路上ル梶井町 465
開設者	京都府公立大学法人
開設年	明治5年
病院長名	佐和 貞治
病床数	1065床
医師数	常勤257人、非常勤419人(常勤換算)

診療科

総合診療科、消化器内科、循環器内科、腎臓内科、呼吸器内科、内分泌・糖尿病・代謝内科、血液内科、膠原病・リウマチ・アレルギー科、脳神経内科、感染症科、消化器外科、心臓血管外科、小児心臓血管外科、呼吸器外科、内分泌・乳腺外科、移植・一般外科、小児外科、形成外科、脳神経外科、整形外科、産婦人科、小児科、眼科、皮膚科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、精神科・心療内科、放射線科、麻酔科、疼痛・緩和ケア科、リハビリテーション科、救急医療科、病理診断科、歯科

研修プログラムの方針及び特徴

方針	大学病院から研修をスタートするプログラムです。豊富な指導体制の下、まずはじっくりと学びます。1年次の特徴として内科、救急のほかに麻酔科2ヶ月間も必修科目となっていることがあげられます。2年次は協力病院または大学病院で研修します。
特徴	大学病院と地域第一線の市中病院を組み合わせた研修で、医師としての総合力・基盤を培います。 救急研修は、大学病院が令和6年度から3次救急に指定され、充実した研修が可能です。将来のキャリアプランに応じた研修が可能です。

初期臨床研修スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月					
1年次	内科						救急 ※うち4週は、救急協力病院で研修可能	麻酔科		必修 精神科・心療内科 ／産婦人科のうち4週							
2年次	必修 精神科・心療内科／外科 ／小児科・産婦人科から 4週ずつ選択	救急	地域医療	選択科目 ※2年次たすきかけ協力病院で研修する場合は、 たすきかけ協力病院のスケジュールにより異なります。													
プログラム責任者	家原 知子（小児科学教授）																

募集要項（2026年度採用）

採用予定数	63名	出願期間	令和7年7月1日(火)～7月11日(金)
		試験日	令和7年7月27日(日) (ただし、7月27日に受験が困難な場合は、令和7年8月13日(水)の予備日に受験することができる)

待遇・処遇

雇用形態	有期雇用職員		
給与	月額320,000円程度（副直手当含む）		
手当	副直手当 15,700円／回 その他、救急勤務医手当、時間外勤務手当、新生児担当医手当、通勤手当、特殊勤務手当を実績に応じて支給		
勤務時間	8:30～17:15		
休暇	有給休暇（1年次）：10日（2年次）：10日 夏季休暇：5日（6月～9月の間で取得可能）		
社会保険	健康保険、厚生年金、労働者災害補償保険、雇用保険		
当直／副直	当直	なし	副直
宿舎	なし		
その他設備	研修医室（研修医ひとりひとりに専用デスク設置） 本学附属図書館 Medline等文献データベースあり 学内保育所、病児保育室あり		

問い合わせ先

担当部署	病院管理課総務調整係	担当者名	吉田 明日香
電話番号	075-251-5233	Eメール	sotsugo@koto.kpu-m.ac.jp